

占冠村（双珠別・中央(ニウ地区含む)・占冠地区）の方向性【概要版】

1 地域の概要

(1) 人口等（平成26年3月末現在 住民基本台帳人口）

地区名	人口	世帯数	0~14歳人口	65歳以上人口	高齢化率
双珠別	53	23	2	25	47.2%
中央	683	334	83	202	29.6%
占冠	92	55	2	40	43.5%

※中央地区の人口等にはニウ地区を含む（以下、同様）。

※占冠地区は地域振興住宅楓Aを除いた数値。

(2) 主な施設等

双珠別：双珠別地区住民センター、双民館

中央：診療所、小中学校、金融機関、役場等の各種施設・店舗

占冠：JR占冠駅、物産館、占冠地域交流館、湯の沢温泉、商店、野生獣解体加工施設

2 地域の課題（集落点検の結果や地域の未来を語る会での住民意見等から）

(1)雇用の創出及び住宅の整備 (2)農業の振興 (3)コミュニティの維持・活性化 (4)高齢者支援 (5)子育て支援

3 地域のめざす姿（概ね10年後の理想）

豊かな自然環境と調和した持続可能な産業が展開するとともに、静かな中にも地域の活気や暮らしの安全・安心、住民同士の絆が存在し、各集落に暮らす人々が心豊かで、幸せを実感できる地域をめざします。

4 今後の取組の方向

(1) 住民が取り組むこと

- 住民意見等を基に策定した各地区の方向性に基づき取組を進めます。また、取組は話し合い等によって住民間の意識共有を図るとともに、進め方や目標を定めるなど計画的な推進に努めます。
- 産業振興に向けた取組への参加・協力などを通し、集落の維持・活性化に努めます。
- NPO等が中心となった地域情報発信事業や地域カフェの運営などを通し、地域コミュニティの活性化や交流人口を拡大し、地域社会等の活性化と特色ある活気に満ちた村づくりを推進します。
- 村の伝統芸能について、活動団体を中心に、その普及や発展、継承に向けた取組の推進に努めます。

(2) 行政が取り組むこと

【①産業に関すること】

○地域資源を活用した産業振興及び雇用促進

- ・新エネルギー導入の推進
- ・新たな特産品等の開発・販売促進や産業創出の検討
- ・交通インフラなどを活かした産業振興及び企業誘致の推進
- ・自然資源を活用した都市部等との交流の推進

○農業の持続的発展に向けた取組の推進

- ・新規就農者対策の推進
- ・第三者継承と農地集積の円滑化等の促進
- エゾシカ対策の推進
- ・猟区設定などによる農林業被害の防止
- ・エゾシカの有効活用の推進

【②住民生活に関すること】

○地域コミュニティの活性化

- ・高齢者向け行事等の地区別開催
- ・民間団体や学校等と連携したコミュニティの活性化
- ・伝統芸能の振興を通じたコミュニティづくり

○高齢者支援の推進

- ・医療従事者の確保、介護サービスの充実、見守り・安否確認の実施体制の充実、除雪支援の継続

○防災対策の推進 ○地域交通の維持

○子育て環境の整備の推進

- ・子育て支援の充実、子育てに関する意識啓発の推進

【③その他集落の維持・活性化に関すること】

○移住・定住対策の推進

- ・移住促進事業の推進
- ・地域おこし協力隊員の定住・定着
- ・雇用など社会経済動向に応じた住宅整備の検討

○通信インフラや情報通信技術を活用した集落対策の検討

○「むらづくり」における住民参加の推進